

国分寺市にふるさとをつくる会

248号 令和4年11月1日発行

特定非営利活動法人

国分寺市にふるさとをつくる会

理事長 岡本 浜夫

〒185-0032 東京都国分寺市日吉町 3-7-8

TEL: 090-6937-8070 fax: 042-325-7616

E-mail: hatamatu@mint.ocn.ne.jp

賛助団体『美しい水の会』活動状況

皆さん!! 用水保全にご協力ください — 10年目の課題—

美しい水の会 代表 佐藤 敬臣

砂川用水の保全作業を始めた2012年から10年が経ちました。砂川用水は国分寺市「緑の基本計画」(緑と建築課主管)で歴ある用水路として保全する方針が謳われていましたが、兩岸の草は伸び放題、ごみ詰まりなどによりドブ川のような状態でした。とても300年近い先人の努力の歴史を刻んできた価値ある史跡の用水とは思えない状況でした。しかし、今では「水が流れる用水は良い」「季節を感じる草花のある護岸は心休まる」というご評価をいただくまでにしました。

しかし、10年目にして大きな課題に直面しています。その一つは、現在使用目的が明確でない用水をより親水性のある用水にしようという「緑の基本計画」の方針に沿った、いわゆる“用水の姿”を描く仕組みがないことです。さらに、“用水の姿”が仮に定まったとしても、それを実現するための、市民団体共通の課題ともいわれている「会員高齢化による活動の停滞」です。このままでは、活動を断念せざるを得ない危険性が高いのです。

「国分寺市にふるさとをつくる」その“ふるさと”のひとつである砂川用水のカタチを考え、そのカタチに近づけるための活動を皆様とご一緒出来たらと思っています。カタチについては来年、第六小学校5年生から総合的学習の一環として市に提案することがほぼ確定しています。そのカタチを皆様とご一緒に実現したいと思っています。



「ふるさとの自然と歴史を訪ねる会」を再開します!

実施担当 二瓶文博

新型コロナ感染対策で開催を見合わせていましたが、国の緩和策が示されましたので、再開することにしました。

今回は、晩秋の高尾から西八王子までを巡り、千人同心など八王子の歴史に思いを馳せます。また、甲州街道のイチョウ並木など、街路樹の植物観察を楽しみます。詳細は、下記の通りです。(コース徒歩距離は約6km)

日 時: 令和4年11月16日(水) 小雨決行

集 合: 午前9時30分 JR 中央線 高尾駅北口前

解 散: 午後3時ごろ JR 中央線 西八王子駅前

会 費: 1,000円(保険、資料代を含む)

持ち物: 弁当・水筒、雨具、敷物、健康保険証

締め切り: 11月9日(水) 必着(先着30名)

申込み: はがきまたはメールに「ふるさとを訪ねる会参加希望」と書き、住所、氏名、年齢、携帯電話の番号、メールアドレス(お使いの方)を添えて、下記宛てに送ってください。

〒185-0003 国分寺市戸倉 4-7-46

二瓶文博(メール: fumihiro.n08@jcom.zaq.ne.jp)



甲州街道のイチョウ並木

11月行事予定

7日(月)防災推進の街づくり仲間の会

井戸端会議

9:30 室内プール前井戸

9日(水)森の自然塾運営会議

9:30 恋ヶ窪公民館

12日(土)ふるさとの会合同幹部会議

14:00 恋ヶ窪公民館

16日(水)多摩の自然と歴史を訪ねる会

9:30 JR 中央線高尾駅北口前

17日(木)防災推進の街づくり仲間の会

14:00 恋ヶ窪公民館

19日(土)日吉町町内会定例会

13:30 日吉フードセンター

20日(日)森の自然塾

プログラム

・森のドリームキャッチャー作り

・ひつつきむしで魚釣り!

9:30 エックス山中央

20日(日)環境ひろば

10:00 国分寺市役所

21日(月)防災推進の街づくり仲間の会

『立川防災館研修会』

8:30 西国分寺駅改札口集合

27日(日)姿見の池ホタルの会

作業: 9:30 姿見の池

会議: 14:00 恋ヶ窪公民館

28日(月)会報配布準備

14:00 恋ヶ窪公民館

28日(月)多摩に歩く会会議

15:00 恋ヶ窪公民館

「感謝をこめて」

「多摩の自然を楽しく学ぶ会」代表 富村 隆子

10月11日「青梅 加住丘陵」は、数日来的雨も上がり、清々しい秋晴れでした。

当初の年間計画によれば、低山の植物観察を目的として「戸倉城山」を予定しておりましたが、下見の結果あまりにも厳し過ぎるコースと判断しました。安全第一として、急遽 次候補の下見を行い、ここ加住丘陵に変更致しました。

河辺駅を出発。神明社・塩船観音寺から加住丘陵へ。総勢 27 名 青梅地域の歴史文化に触れながら、初秋の自然観察を行いました。

再び河辺駅に戻り、無事に今年度の「多摩の自然を楽しく学ぶ会」は終了しました。

7月12日には初めての試みとして、都立多摩図書館セミナールームに於いて、一般の方々も交えた講習会を開催致しました。

当会は2016年に発足して7年目。一度立ち止まって振り返り、今後を考えるために有意義な試みであったと思っております。

続くコロナ禍の中であって、感染対策をしながらも無事に全回実施出来ました事を大変嬉しく思い、ご協力頂いた皆様に深く感謝申し上げます。



塩船観音寺住職のお話を聞く



加住丘陵の尾根を歩く参加者

10月の「森の自然塾」

スタッフ 近江吉郎

今年の自然塾は新型コロナ感染防止のことを考え、雨天の時は中止することで進めてきました。

雨が心配されても、何とか持ちこたえ休まず実施でき今月で5回目です。まちの金木犀も散り、足元にはドングリが落ちている季節となりました。

10月のプログラムは、秋のお楽しみ。ドングリでコマを作り、相撲大会です。前半は、鳥の食べるX山の木の実、草の実を観察して回りました。興味をもって熱心に観察、日ごろ蓄えた知識を活かした突っ込んだ質問があったり、積極的に木の実を見つけてくれたりで感激しました。ドングリから芽が出て成長する様子をスタッフが自宅で育てた実物で説明すると、歓声があがりました。ドングリから出てきたシギゾウムシの幼虫も子供たちの興味を引き盛り上がりました。

後半のドングリのコマ作りでは熱心に説明を聞き、一人二つのコマを作りました。

いつも学習しているグループごとに予選で代表を選び、ドングリコマ相撲大会、横綱・大関・関脇を選びました。チーム代表の戦いでは熱心に自分のチームを応援、緑組の2年生が優勝、塾長の優勝インタビューを受けました。32名の児童が参加、爽やかな秋の一日を楽しみました。



植物の説明を聞く子供達



ドングリコマ相撲に興じる



— 多摩に歩く会 —

《九品仏浄真寺から等々力溪谷へ、紅葉探索》

もみじの紅葉が美しい浄真寺～世田谷の名勝等々力溪谷／日本庭園へ、初冬の多摩川河川敷緑地を二子玉川駅までのんびり散歩します。

日時：令和4年12月1日(木) ※雨天中止

集合：午前9時 JR西国分寺駅南口噴水前集合

参加費：500円(保険、資料代を含む)

持ち物：弁当・水筒、歩くのに適した服装、保険証、他

申込み：メール又は葉書で、住所・氏名・携帯番号・メールアドレスを記載し、下記宛て

〒186-0013 国立市青柳 2-25-8-406 (E-Mail nemimi2006@adagio.ocn.ne.jp) 多摩に歩く会 代表 酒井宏幸

(TEL 070-6667-9241) **締め切り：**11月15日(火) 必着(先着25名)



環境保全に配慮し、
人に、社会に、地球に
優しい製品及び
サービスを提供します

リオン株式会社

<https://www.rion.co.jp/>

エックスやま
本社はX山に位置します

自然環境保護に賛同

賛助会員 TEL 042-321-5441

国分寺市日吉町4丁目13番2

中央システム技研(株)

代表取締役 川野 誠
(長野県下伊那郡出身)

私たちは木を森を自然を
大切にしています。

Environment Conscious
R&D for the Future

企業紹介はこちら
(株)日立製作所
中央研究所 →



HITACHI
Inspire the Next

ホームページ

NPO 法人
国分寺市に
ふるさとをつくる会

QRコード

